

卒業生との絆ニュースNo.11

卒業生の皆様へ

千葉大生の地域貢献活動には目を見張るものがあります。

その中のひとつNPO法人TRYWARP（トライワープ）代表理事虎岩雅明氏（平成17年大学院自然科学研究科修了）が、栄えある日経地域情報化大賞2008インターネット協会賞を受賞されましたのでお知らせします。同賞は情報通信技術を利用して地域活性化に先進的に取り組んでいる事例に贈られるものです。受賞内容については、下記アドレスをご覧ください。

<http://www.nikkei.co.jp/riaward/>

以下に虎岩氏のコメントを紹介します。

2004年1月、千葉大学大学院在学中の修士2年の時にNPO法人を千葉大学生10名と立ち上げました。

当時、就職活動を続けていましたが選考が進むうちに、就職するということがどうもピンとこなくなり、すべての選考をキャンセルし、その翌日に法人化を目指した学生サークルを立ち上げました。

活動は「パソコンブックス解消大作戦」と称して、「大学生がパソコンを教えることを通して、地域住民との世代間交流のきっかけ作り」を行っています。

道ですれ違った時に、世代の違う人たちが「こんにちは」といえる関係が増えていくことで、多くの人が愛着を持つまちに、西千葉がなっていくことを願っています。

母校の千葉大学がある西千葉で、世代の違う人たちが「こんにちは」と一人でも多くいえるようになることで、あたたかいまちを作っていきたいと思っています。

卒業生室では、今後も卒業生の御活躍を発信させていただきます。